



鶴ヶ峰

<教育目標> ♣自立 ♣共生 ♣逞しさ



フレモコウ

令和5年度学校だより
第4号 (R5.10.6)

宇都宮市立上河内西小学校長
山本 晶子

1学期がおわります



夏休みが明け、8月30日から学校がスタートしましたが、あっという間に1学期終了の秋休み（10/7～11の5日間）がやってきます。

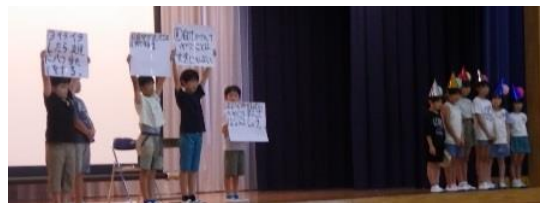
今年の夏は暑さとの根比べのようで、9月になっても、熱中症警戒のため、校庭での激しい運動を伴う遊びができない日が多くあり、「暑い」が合言葉のようになっていました。運動会の練習が始まり心配な部分もありましたが、体育館に設置された冷房により、快適な環境の中で練習を行うことができました。

9月は体験を伴う学習が多く設定されていました。ボランティアの皆さんや外部講師の方々、学校外での体験等、今までにないものや知識との出会いを通して、子どもたちは心も体も成長してきている様子が伺えます。（オープンスクール時の外部講師による授業については、本校HPに掲載しておりますので、ご覧ください。）

終業式を迎え子どもたちには、1学期に成長したことを振り返り、さらに2学期の成長に向けて意欲を高めてほしいと願っています。

えがおいっぱい集会で、いじめゼロ宣言を発表

9月19日（火）に、児童会による「えがおいっぱい集会」がありました。計画委員を中心に、企画し、全校生で、相手も自分も気持ちよく笑顔あふれる学校になるよう、自分でできることを考える機会となりました。



4年生の劇やクイズでいじめについて考えました。

子どもたちへのアンケート調査の結果から、いじめをしたことのある人や友達にいやなことをされたことがある人がいることがわかります。（紫があると答えた人）

校舎2階の通路には、集会で各学年が発表した「クラスのいじめゼロ宣言」が掲示してあります。また、中心にある「えがおいっぱいの木」には、子どもたち一人一人が考え、「これから自分がかんばりたいこと」を書いた葉っぱが貼られています。「いっしょにあそんであげる」「年上年下かんけいなくすごしたい」「友達がこまっているときに『大丈夫』と声をかける」「『いいね』などの相手を笑顔にする言葉を使います」といった言葉が書かれていました。笑顔のあふれる上河内西小学校をみんなで作っていかうとする気持ちが高まりました。



今年は豊作!! 稲刈り体験

今年は、学校のバケツ稲も豊作でした。

5年生が、9月20日(水)に稲刈り・脱穀体験を行いました。初めての稲刈りや脱穀に挑戦する子も多くいました。子どもたちは、機械がなかった時代の大変さを実感していました。ボランティアの古橋さんご夫妻・関根さんには、大変お世話になりました。

鎌を使って稲刈りに挑戦!



足踏み式は、少し難しい。



動物とのふれあい～うつのみや動物園～

9月26日に、1・2年生が遠足に行きました。1年生は小学校初めての遠足です。班別行動では、2年生と1年生が協力しながらクイズに挑戦し、園内の動物を見て回りました。

動物へのエサやり体験では、ドキドキしながらも、そっと手を差し伸べている子もいました。

ゾウの足ってこんな形をしてるんだ。



宇都宮を知る～大谷地区・LRT車両基地見学～



ここにいるよ～。

3・4年生は、9月29日に校外学習がありました。宇都宮について学ぶ学習です。近くにあっても知らない場所がまだまだあるようで、大谷地区では、大谷寺の千手観音や大きな平和観音を見学し「知らなかった」と驚いていました。また、大谷資料館の地下空間の広さや暗さ、そしてひんやりした空気を感じていました。

昼食後は、子どもたちが楽しみにしていた平石にあるLRT車両基地の見学です。車両整備や車内見学をし、その後平石から宇都宮東口までLRTに乗車しました。

3年生は、森康弘先生が宇大に行っている間お世話になった、石岡克典先生とのお別れの日となりました。半年間ありがとうございました。



お知らせ

10月21日(土)に上河内西小大運動会が開催されます。特にご招待状は送付いたしませんので、地域協議会委員様や学校ボランティアなどでお世話になっている方につきましては、子どもたちの活躍する姿をテントで、ご参観いただければと思います。開会式は8:45～の予定です。

なお、来年度の1年生の種目を実施いたしますので、運動会案内が届かないという来年度生のご家庭がありましたら、学校(副校長)までご連絡ください。(674-2011)



☆校長室より☆



マスクをしない生活が戻ってきて、学校では子どもの笑顔を見ることが多くなり、学習や外遊びでの友達どうしの交流も増えてきました。しかし、関わりが増えてきたことで、ちょっとしたトラブルも増えてきたようにも思えます。年齢よりも幼く感じるトラブルの内容に、コロナで学ぶ機会が減ってしまっていたコミュニケーション力を、いま学んでいるところなのかなと感じています。